

【大問一】

問一 本願 問二 エ

問三

ただのゴミ箱は「思い」のない物体で、人間のゴミを受け入れるだけの一方的関わりしかないが、ゴミ箱ロボットは、動くことによって、「思い」を持った、助けなければならない相手だと人に認識させるという能動性を持ち、双方向の関わりをつくるという違い。(119 字)

問四

ロボットだけでできるように機能を追加していくやり方は、新たな問題に出会うとうまく対応できない点が弱く、不完全なロボットは人々がロボットを理解し、弱みを補い、強みを引き出しあって、新たな問題でも解決できる強みがある点で対照的であるということ。(120 字)

問五

「注文をまちがえる料理店」ではスタッフの弱みを客がねぎらったり手を貸したりして助け、物を断つときに「ハサミ」は人の手の自在で柔らかな動きを、人は「ハサミ」の硬さを必要とするように、お互いが弱みを補い強みを引き出し、しなやかで強い関係性をつくるという考え。(128 字)

問六 エ

【大問二】

問一 A 挙句 (挙げ句・揚句・揚げ句) B 真似た C 語気

問二 虫

問三

イギリスから来て、日本の様子を執筆し、イギリスに伝えるイザベラに対して出された飯の粗末さや、のぞき見する態度に腹を立て抗議していたのに、そのイザベラから抗議をやめるように言われ、自分の配慮を無にされたように感じ、余計に頭にきたということ。(119 字)

問四

日本には清潔で教育の行き届いた地域もあり、誇りに思っていたが、イザベラが書こうとしている不潔さ・無教養さ・貧しさは日本の恥であるのと同時に、日本の弱みに付け込もうとしている諸外国の侵略を招きかねない危険なものだから。(108 字)

問五

日本の政治家や役人が改善しなければならない、食うにも困るほど貧しく、おぞましいほど不潔で、教育も受けられないような地域があるが、その中でもイギリス人が忘れてしまった、田舎の純朴な温かい人の心が息づいているということ。(108 字)